

## ハナサクモリ 20

〈展示期間〉令和4年3月16日から6月中旬まで

〈内容〉児童部展 32点+アート・ルネッサンス 2022(WEB 展示2/12~3/31 会場展示3/7~12 合人社ウエンディひと・まちプラザ)応募作品7点+個別支援計画で展示することを目標として制作された作品2点 計 41点

「ハナサクモリ 20」では、児童部 20 人の作品を中心に展示しました。アート活動に初めて参加する人も多く、中には戸惑いながら参加した人もいたと思います。こちらとしては、制作を重ねながら、それぞれに適した紙のサイズを選び、墨の濃さを調節したつもりです。鉛筆やペンに慣れてしまうと、筆の扱いは難しいものですが、「みんな上手だな。」というのが率直な感想でした。「上手なだけでなく」独特な迫力を持った作品もあり、なかなか見応えのある作品展になったのではないかと思います。

「広島市ピースアートプログラム アート・ルネッサンス 2022」には、学園から 78 作品応募しました。その中から、ギャラリー運営委員会の担当者が、なるべく各部から1点ずつ、計7点を選ばせていただきました。順次、展示していきますので、選ばれなかった方は、もう少しお待ちください。

個別支援計画で展示することを目標として制作された作品2点は、半年から1年かけて制作された力作です。

佐藤さんの作品は、支援員が、「絵の構成を考え、紙を細かく切る。」という補助をすることによって、佐藤さんオリジナルの作品とはまた違った緻密な出来栄となりました。余暇時間を含め、黙々と制作する姿が日常的に見られました。

伊藤さんは、余暇時間に自室で制作しました。随所に伊藤さんらしいきめ細かな手触りを感じることができます。作品が乾いてしまわないように、しっかり密封されているところも、大切なポイントです。

令和4年3月16日

太 田 川 学 園  
アート・ディレクター 羽 鳥 智 裕